

# 漁船海難ゼロへ！

漁船海難月報 平成27年3月号  
第七管区海上保安本部交通部安全課発行

## 平成27年2月七管内漁船海難 計7隻

(乗揚2隻、衝突1隻、火災1隻、舵障害1隻、機関故障1隻、その他1隻)

### ☆2月の主な海難

#### 【衝突海難の概要】

・漁船A丸船長は、航行中、漁獲物の選別作業に没頭し、見張りを行わずに航行した結果、錨泊中であった貨物船と衝突したもの。

#### 【乗揚海難の概要】

・漁船C丸は、入港していたところ、いつも入港目標としていた簡易標識の灯火が見当たらなかったため、そのまま入港を試みるも、付近浅瀬の乗揚げたもの。

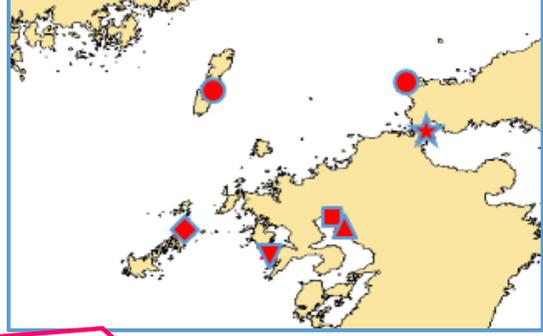
### 乗揚漁船の状況



漁船海難隻数 (速報値)	
衝突 ★	1
乗揚 ●	2
火災 ■	1
舵障害 ▲	1
機関故障 ▼	1
その他 ◆	1
<b>合計7隻</b>	

県別(内訳)	
総数 (H27)	今月
山口県 (0)	1
福岡県 (6)	3
佐賀県 (0)	0
長崎県 (4)	3
大分県 (1)	0

### 2月の漁船海難発生地点



## これからのシーズンに向けて！

通常時の関門海峡



### 霧発生

視界制限時の関門海峡



左の写真は、3月17日に関門海峡で発生した霧による視界制限の状態です。この霧の影響により、瀬戸内で立て続けに2件の衝突海難が発生しました。瀬戸内海にあっては3～6月に掛け、霧の発生が多くなってきます。各種メディア、MICS等により最新の気象情報を入手するとともに、視界不良時にあっては、レーダーを活用した嚴重な見張りや、速力を落としての航行を心掛け、海難防止に努めましょう！！また、気温が暖くなり、これからレジャーも活発になってきます。これからのシーズン、一段と見張りに気を配り、衝突海難を防ぎましょう！！

